

- 高性能林業機械及びスマート林業推進に関するICT機器等の導入により、労働力の負担軽減や安全性の向上が図られるとともに、担い手不足の解消と作業の効率化につながり、森林整備の促進が図られる。

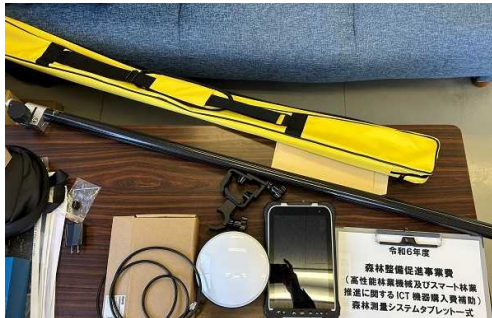
事業内容

高性能林業機械及びICT機器購入費補助

- ・高性能林業機械及びスマート林業に関するICT機器購入において、購入費の一部を補助する。
- ・事業費の1/2以内、補助上限5,000千円
- ・補助対象は市内に事業所を置く「ひなたのチカラ林業経営者」

【事業費】10,084千円（3事業者）

【実績】森林測量システムタブレット式導入
フェリンググラップル・ドローン式導入
バケットグラップル式導入



森林測量システムタブレット



ドローン



バケットグラップル

取組の効果

- ・森林測量システムを活用することで、面積や距離等の計測をはじめ、境界をより明確化できるとともに、境界確認作業の効率化が図られた。
- ・ドローンを活用することで、広大な山林を安全な場所から撮影でき、作業時の危険箇所の共有及び作業効率化が図られた。
- ・バケットグラップルの導入により、集材から地拵えの一貫作業を可能とし、労働力軽減と再生林の低コスト化に努めることで再生林が推進された。

基礎データ

①令和6年度譲与額：73,719千円		②私有林人工林面積（※1）：6,168ha	
③林野率（※1）：73.9%	④人口（※2）：43,670人	⑤林業就業者数（※2）：223人	

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より